

ネイティブスイートアーモンド β -グルコシダーゼ

Cat. No. DIA-195

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ベータ-グルコシダーゼは、2つのグルコースまたはグルコース置換分子（すなわち、二糖類セロビオース）を結ぶ $\beta 1\rightarrow 4$ 結合に作用するグルコシダーゼ酵素です。これは、セルロースおよび関連する多糖類の分解に関与するセルラーゼの一種であり、より具体的には、さまざまなベータ-D-グリコシド基質に特異的なエクソセルラーゼです。これは、ベータ-D-グリコシド中の末端非還元残基の加水分解を触媒し、グルコースを放出します。

用途

この酵素は、炭水化物の構造調査や、臨床分析において α -グルコシダーゼと結合した際の α -アミラーゼの酵素的測定に役立ちます。

別名

EC 3.2.1.21; ゲンチオビアーゼ; セロビアーゼ; エマルシン; エラテラーゼ; アリル- β -グルコシダーゼ; β -D-グルコシダーゼ; β -グルコシドグルコヒドロラーゼ; アルブチナーゼ; アミグダリンアーゼ; p-ニトロフェニル β -グルコシダーゼ; プライメベロシダーゼ; アミグダラーゼ; リナマラーゼ; サリシリニアーゼ; β -1,6-グルコシダーゼ.

製品情報

由来

スイートアーモンド

外観

淡い黄色の非晶質粉末、凍結乾燥された

形態

フリーズドライパウダー

EC番号

EC 3.2.1.21

CAS登録番号

9001-22-3

分子量

approx. 110 kDa

活性

グレード II 10U/mg-固体以上 (約50%のBSAを含む)

混入物

α -アミラーゼ < $5.0\times 10^{-4}\%$

等電点

7.3

pH安定性

pH 6.0-9.0 (25°C, 64時間)

最適pH

5.5

熱安定性

50°C未満 (pH 7.3、1時間)

最適温度

50-55°C

ミカエリス定数

$2.8\times 10^{-3}\text{M}$ (p-ニトロフェニル- β -D-グルコピラノシド)、 $3.3\times 10^{-3}\text{M}$ (2,4-ジクロロフェニル- β -D-グルコピラノシド)

構造

酵素1モルあたり2つのサブユニット

安定化剤

牛血清アルブミン (BSA)、グルタチオン (還元型)

保管・発送情報

安定性

-20°Cで少なくとも6ヶ月間安定 (6ヶ月以内に5°Cで約10%の活性低下が発生する可能性がある)

